

苫小牧市なでしこ就職応援事業企画運営業務
提案書作成要領及び評価基準

令和 8 年 2 月

苫小牧市

1 業務名

苦小牧市なでしこ就職応援事業企画運営業務

2 提案書の作成

次に定めるところにより提案書を作成し、提出するものとする。

(1) 提案書（様式第9号）

苦小牧市業務委託等プロポーザル実施要領第14条に定める様式により提出すること。なお、押印省略不可のため、データではなく原本を提出すること。

(2) 企画提案書（任意様式）

- ア A4判、片面印刷で25ページ以内とし、ページの通し番号を付すこと。
- イ 文字サイズは10.5ポイント以上とし、文書の補完のために、写真、イラスト等を用いることも可とする。
- ウ 企画提案は、一企画提案者につき一つ限りとする。
- エ 企画提案書の提出期限後の訂正、追加、差替え及び再提出は認めない。

(3) 事業費経費参考内訳書（任意様式）

- ア 本事業の実施に必要となる経費を漏れなく計上すること。
- イ 経費内訳は、「基礎研修費」「職場実習費」「セミナー費」「託児費」など使途が分かりやすい名称で区分し、積算根拠を記載すること。
- ウ 消費税を含む総額を表示すること。

(4) 提案書の開示に係る意向申出書（任意様式、参考様式あり）

- ア 提出された提案書は、苦小牧市情報公開条例に基づく開示請求があった場合には、対象文書として原則開示するが、事業を営むうえで、競争上又は事業運営上の地位その他正当な利益を害すると認められる情報は、同条例第7条第1項第2号の規定により非開示となるため、非開示したい箇所がある場合は、意向申出書を提出すること。
- イ 意向申出書の提出は、提案書の内容を非開示とすることを確約するものではなく、「苦小牧市情報公開条例」等関連規定に基づき客観的に判断し、公開が妥当と判断される部分については開示する場合があることに留意すること。

3 提案事項

企画提案書は、本要領3ページの別表に掲げる項目に沿って作成すること。

なお、提案項目ごとに評価（採点）を行うため、提案書に記載のない項目については採点対象から除外することとなるため、漏れがないよう記載すること。

4 提出方法

提案書（様式第9号）のみ正本1部を紙媒体で提出すること。企画提案書及び事業経費参考内訳書は、PDFデータで提出すること（紙媒体は不要）。

(1) 提出・問合せ先

〒053-8722 北海道苫小牧市旭町4丁目5番6号

苫小牧市 産業経済部 企業政策室 工業・雇用振興課

電話：0144-32-6432 / E-mail：kogyo@city.tomakomai.hokkaido.jp

(2) 提出期限 令和8年3月16日（月）午後5時15分

(3) 提出方法

提案書（様式第9号）については持参又は郵送（必着）とし、郵送の場合は、書留又は簡易書留によること。また、PDFデータについては、上記メールアドレスへ送付すること。

【別表】

項目	評価基準（抜粋）
1 業務遂行能力に関する項目 【配点 20 点】	
(1) 運営体制	
ア 企業概要（企業名、所在地等）	-
イ 業務を実施する運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人数は適性か ・事業に有効な資格保有者はいるか ・研修生の適切な労務管理が可能な体制となっているか ・市と綿密な連絡体制が構築できるか
(2) 実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・具体性があるか ・無理のない現実的なスケジュールとなっているか ・効果を期待できるか
(3) 企画提案者の労働管理	<ul style="list-style-type: none"> ・労働環境に配慮しているか ・各種認証を受けているか
(4) 類似事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・官公庁の類似事業を受託したことがあるか ・適切な事業実施実績があるか
2 企画提案に関する項目 【配点 80 点】	
(1) 事業目標設定	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の目的や背景を理解した上で目標設定がなされているか ・目標値は、参加定員や過去実績を踏まえた適切な数値となっているか（消極的でないか）
(2) スキルアップ研修	
ア 人材育成計画・就職支援の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・研修生や企業ニーズを捉えた人材育成計画の策定方法が提案されているか ・個々の事情に寄り添った伴走型の支援が可能となっているか
イ 受入企業の開拓方法	<ul style="list-style-type: none"> ・開拓方法の具体性や独自の工夫があるか ・子育て女性の受入促進に向け、企業への丁寧な説明やフォローアップなどの配慮がみられるか
ウ 基礎研修の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期や場所、回数、定員、内容は適切か ・女性の就職やスキルアップに効果的な内容となっているか ・企業ニーズ及び研修生の希望を踏まえた内容となっているか
エ 職場実習の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期や実施体制、内容は適切か ・デジタルスキルを活かせる実習先が用意されているか ・各コースのニーズを踏まえた内容となっているか
(3) 託児付きセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・開催時期や場所、回数、定員、内容は適切か ・女性の就職や社会参加を後押しする企画となっているか
(4) 託児の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員体制、安全確保方法は適切か
(5) 事業の周知及び参加者の募集方法	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な周知方法や内容、スケジュールとなっているか ・研修生の募集体制や選考方法は検討されているか
(6) 見積額の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・具体性があるか ・適性な価格設定になっているか
(7) そのほか特別な独自提案	<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的に沿った創意工夫のある内容か